

上越総合病院 地域連携センター便り

2017

4月号



次なるステージへ - これからの上越総合病院 -

上越総合病院 病院長 篁島 充

いつも当院に多くのご理解、ご支援を賜りまして、まことにありがとうございます。新年度から病院長を拜命いたしました、篁島でございます。

さて、当院では毎年秋に病院祭を開催していますが、昨年のテーマは「移転新築十年、上越総合病院ネクストステージ」というものでした。この春、上越総合病院はまさに新しい階段を昇ろうとしています。

私たちの病院の理念は、次の二つです。

「患者さまの権利を守り、人に優しい良質な医療を提供します」

「医療を通じて上越地域の発展に貢献します」

前者はどこの病院でも同じような内容のことが述べられていると思いますが、厚生連病院としての当院の個性をより色濃く反映しているのは、後者だと言えるでしょう。

地域の発展に貢献することが当院の存在価値だとすれば、その使命は地域医療を守ることです。そのための条件として、全国標準以上の質の高い医療を提供し、地域の皆さんに選んでもらえる病院であることが求められると考えます。

当院がその使命を全うしてゆくためには、四つの目標の実現が必要になるでしょう。

第一に、診療水準を高めることです。具体的には次の二点が挙げられます。まず他施設と協力しながら、地域の中核病院として地域完結型の急性期医療を提供できること。次に、慢性期医療への円滑な移行を図ることです。現在までに医師数、診療科数ともにかなりのところまで充実してきましたが（平成29年1月現在、医師総数62名。研修医も含む）、まだ十分ではありません。今後医師の増員や診療科の追加などを実現してゆきたいと思っております。

この冬、病床が満床になり、約一週間にわたって救急患者の受け入れを制限せざるを得ない状況が生じました。関係施設のご理解、ご協力をいただいて何とか危機を切り抜けましたが、このようなことは移転新築後初めてのことで、当院に対する急性期医療

のニーズが高まっていることを強く感じた出来事でした。救急車の受け入れ台数も今年は2500台に達する見込みであり、これらに対応するには、急性期を過ぎた患者さんを慢性期医療の場に円滑に移行させる方法を考えなければなりません。それには地域連携が重要であることは論を待ちません。ここでも地域連携センターの機能がまだ十分ではありませんので、最優先で充実させてゆきたいと思っております。

第二に、国の地域医療構想で語られている新たな地域包括ケア体制の構築に貢献することです。地域が当院に求めているものの第一は急性期医療だと考えますが、厚生連病院として、保健、福祉、介護とのかかわりも求められるところです。この点については、地域医療構想の動向を見ながら、当院やJAグループのできることを積極的に見つけてゆきたいと考えています。

第三に、この厳しい時代を乗り越えてゆくために、チーム医療を一層推進して、全職員が一丸となることを目指します。単に職員が協力するというのではなく、目標実現のために個々の部門に何ができるのか、具体的な方策や数値目標などを提案してもらい、それをコミットメントとして全職員で共有し、達成を互いに支援するような、全員参加型の病院運営を実践したいものです。

第四に、人材の育成です。医療者としてのプロフェッショナルリズムに溢れ、省察の習慣を身につけ、自主的に自分の課題を探し、その改善のために学び、行動変容を続けてゆけるような職員を育成するとともに、それを支援するような文化を病院に根付かせたいと思っています。また、困難を抱えた人を守り、慈しむ気持ち、寛容、公平、多様性の尊重といった、医療機関にふさわしい価値観を大切にしたいものです。

はからずも新年度から重責を担うことになりましたが、これらの目標に向かって邁進し、地域のみなさま、関係各位に満足していただけるような病院にしてゆきたいと思っています。そのために、できることは何でもやる覚悟です。これからの上越総合病院にご期待いただくとともに、一層のご支援を賜りますよう、何卒よろしくごお願い申し上げます。

歯科口腔外科 紹介



歯科口腔外科
桑原 徹

H23年4月から上越総合病院に赴任させていただき、今年で7年目となりました。

患者さんから、先生はどこの出身ですか？と聞かれるのですが、自分自身これが一番困る質問です。なぜなら、父親の仕事の関係で転勤が多く、京都で生まれたのち大阪・和歌山・北海道・岐阜・三重・宮城・東京と移りました。

おかげで、幼稚園は北海道・小学校は入学が北海道で卒業が岐阜・中学校は三重・高校は入学が三重で卒業が宮城との有様です。

H12年に大学院を卒業したのち、愛知県がんセンター（現；愛知県がんセンター中央病院）の頭頸部外科に1年間研修でお世話になり、耳鼻咽喉科や形成外科、放射線治療科の先生方にいろいろ教えていただき、その経験が、現在他科の先生方との治療連携や手術に役立っております。

また、H17年に佐渡総合病院での1年間の離島医療経験は、地域での協力がいかに重要かを学ばせてもらいました。

上越での6年間は試行錯誤の連続ではありましたが、当科における昨年度の実績は、患者数は約1万人・入院患者数は約5百人・紹介患者数は約5百人・入院手術件数は約170症例と赴任当初と比べると右肩上がりの増加を認めております。

紹介いただいた地域に関しても、当初は上越市内が主でありましたが、最近では県外の群馬県や隣接する妙高市・糸魚川市・佐渡市など広範囲の先生方から紹介をいただき、今後も皆さまのご期待に応えることができるよう、頑張っていきたいと考えております。

当科の特徴としましては、一般歯科治療と口腔外科を分けることなく対応しており、有病者や高齢者などのハイリスク患者の歯科治療に対応しております。

しかしながら、当科で対応が困難な症例や通院が困難な症例に関しては、観血処置のみ当科でおこない、他の治療は近医の先生と協力しながら対応することもあります。

また、漢方薬を取り入れた治療も積極的におこなっており、最近では、“オーラルフレイル”とゆう口腔機能において病的な状態に至る前に、適切に介入すれば元に戻るとの概念が注目され、口腔乾燥などの症状に対して、漢方薬での治療を行っております。

近年、病院歯科における大きな変化の一つに“周術期口腔機能管理”がありますが、これは術後の誤嚥性肺炎等の外科的手術後の合併症等の軽減を目的に、がん治療などを実施する医師との連携の下、患者の入院前から退院後を含めて歯科が一連の包括的な口腔機能管理を行うものであります。

ここ数年、当院においては手術件数が飛躍的伸びており、外来スタッフや看護師の方々の協力で、何とか周術期口腔機能管理における口腔ケア一要請に対応している状態であります。

今後の目標としては、この点における充実をいかに行っていけるかと考えます。

周術期口腔機能管理は、退院後も継続することが必要でありますので、地域の先生方とも連携をとって対応していきたいと考えております。

今後ともご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



新任医師 紹介



副院長 さとう ともみ 佐藤 知巳

出身地：新潟市
出身大学：新潟大学
趣味・特技：温泉めぐり
抱負：早く慣れて消化器内科のさらなる発展に貢献できるよう頑張りたいと思います。



循環器内科医師 にしわき みずき 西脇 湊

出身地：長野県安曇野市
出身大学：山梨大学
趣味・特技：旅行、映画鑑賞、お酒
抱負：上越の地域の方のために一生懸命努力して参りたいと思います。よろしくお願いいたします。



消化器内科医師 さとう たけき 佐藤 毅希

出身地：新潟県村上市
出身大学：杏林大学
趣味・特技：ラグビー
抱負：少しでも多くの事が出来るよう精一杯努力したいと思います。1年間よろしくお願いいたします。



眼科医師 あべ しんや 阿部 慎也

出身地：東京都
出身大学：富山大学
趣味・特技：料理、テニス
抱負：大学病院以外で働くのは研修医以来ですので、早く業務に慣れるよう頑張ります。



腎臓内科医師 よねざわ まさき 米沢 正貴

出身地：秋田県
出身大学：新潟大学
趣味・特技：漫画を読むこと
抱負：頑張りますのでよろしくお願いいたします。



泌尿器科医師 やすかわ hitomi 安川 瞳

出身地：新潟県新潟市
出身大学：富山大学
趣味・特技：旅
抱負：泌尿器科医としては1年目でスタートしたばかりであり、ご迷惑をおかけすることばかりだと思いますが、早く上越、新潟の皆さまのお役に立てるように精進してまいりますので、ご指導のほどよろしくお願いいたします。



呼吸器内科医長 たけうち ひろき 竹内 寛之

出身地：新潟県新潟市
出身大学：帝京大学
趣味・特技：2年ほど前からボルダリング(クライミング)を続けており、週1回程度ジムに通ってました。上越にはクライミングジムがないと伺ってましたので、上越近郊でジムをご存知の方は教えて頂きますと幸いです。

抱負：初めまして。この度、新潟大学病院から赴任して参りました竹内寛之と申します。これまで糸魚川市に半年間だけ勤務したことがありますが、上越に住むのは初めてです。微力ながら地域医療に少しでも貢献できる様頑張りますので、今後とも宜しくお願い申し上げます。



産婦人科医師 ならもと はづみ 奈良本 葉月

出身地：上越市
出身大学：新潟大学
趣味・特技：読書、カラオケ
抱負：引き続きこちらの病院でお世話になります。子育てと両立しながら地域の皆さまのお役に立てるよう、誠心誠意努めてまいりますのでよろしくお願いいたします。



循環器内科医長 なかざわ しゆん 中澤 峻

出身地：長野県松本市
出身大学：高知大学
趣味・特技：硬式テニス
抱負：新しい環境での生活を、公私ともに楽しみにしています。宜しくお願いいたします。



総合診療科医師 こんどう ゆみ 近藤 優美

出身地：新潟県三条市
出身大学：新潟大学
趣味・特技：旅行、ダンス
抱負：念願叶って引き続きこの土地でお仕事をできることになりました。一つ一つ挑戦していきたいです。微力ながら、精一杯がんばらせていただきます。

研修医 紹介



臨床研修医 奈良本 駿
出身地：東京都八王子市
出身大学：新潟大学
趣味・特技：ビリヤード、楽器演奏
意気込み：まだまだ分からないことだらけですが、患者さんに気軽に話しかけてもらえる医師を目指して頑張ります。



臨床研修医 柁田 尚明
出身地：埼玉県
出身大学：新潟大学
趣味・特技：映画鑑賞
意気込み：まだまだ至らない点が多々あるかと思いますが、精一杯頑張りますのでどうぞよろしくお願い致します。



臨床研修医 永井 騰是也
出身地：愛知県
出身大学：富山大学
趣味・特技：ロードバイク 映画 バスケ グルメ
意気込み：地域に根ざした病院での研修なので、地域に早く貢献出来るようになりたい。



臨床研修医 高橋 敦宣
出身地：長岡
出身大学：山梨大学
趣味・特技：映画観賞。ゲーム。(最近はニンテンドースイッチをやっています)
意気込み：至らないところが多々ありますが、皆様のお力になれるよう頑張ります。よろしくお願いたします。



臨床研修医 鈴木 涼太
出身地：三重県
出身大学：富山大学
趣味・特技：旅行
意気込み：まだまだわからないことだらけで迷惑をかけることも多いと思いますが、少しでも早く貢献できるように頑張ります。よろしくお願致します！

呼吸器内科からのお知らせ

当院では、平成29年4月より呼吸器内科医が4名から3名に減員となります。それに伴い診療体制を一部変更することとなりました。

木曜日の午前中のみ、紹介患者様への対応は困難となり、お受けできなくなります。

木曜日午前以外の曜日では、従来通りお受けできますが、至急での受診を必要とする場合は、患者様を少しでもお待たせしないためにも、地域連携センターを通じて予約を取っていただきますようお願い申し上げます。

緊急での診療依頼につきましては、紹介の際に事前に電話でのご連絡いただけますようお願い申し上げます。

何卒ご理解とご協力をお願い申し上げます。

整形外科からのお知らせ

平成29年4月より整形外科の外来診療は完全予約制となります。ご予約の際は〈紹介患者事前申込書〉にご記入の上、地域連携センターまでご送信下さい。

医療機関様からのご紹介・お問い合わせは

上越総合病院 地域連携センター

電話 025-524-3000 (代表)

FAX 025-524-3140 (直通) まで

